

秋の交通安全県民運動

令和4年9月21日水～30日金



令和4年
9月21日水は

反射材の日

ピカピカ
～チェックDAY～

外出時の反射材の
着用状況を自身や家族同士で
確認(チェック)しましょう!



統一
行動日

令和4年9月21日水

各機関・団体が、交差点等の街頭において一斉に
交通安全啓発活動および交通安全指導を行う日です。

運動の
重点

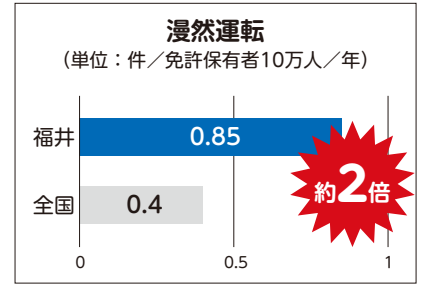
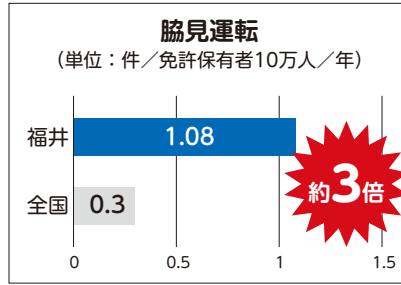
- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 2 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止および飲酒運転の根絶
- 3 自転車の交通ルール遵守の徹底

県民のみなさまへのお願い

脇見運転と漫然運転が多い → まずは「運転に集中」

福井県は、全国の平均と比較して自動車の運転中の死者数が約3倍（人口当たりの死者数による比較。以下同じ。）と、とても高くなっています。特に、「脇見運転（全国1位）」や「漫然運転（全国4位）」が全国と比較して多く、きちんと前を見ていたら防げるような事故が多くなっています。

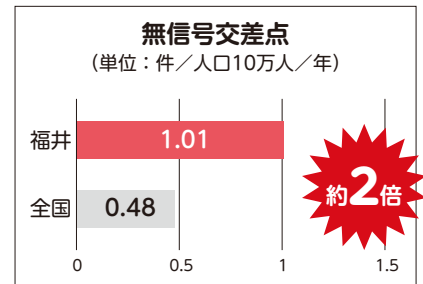
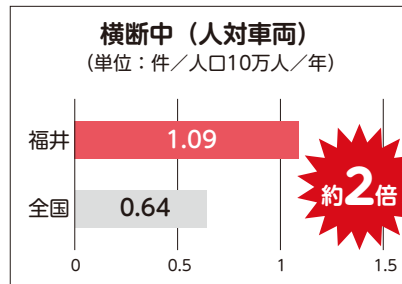
車を運転する責任を改めて認識してもらい、まずは**運転に集中**することが何より大切です。



横断中の事故や交差点での事故が多い → 横断歩道での「歩行者ファースト」

福井県は、全国と比較して「横断中の事故（全国6位）」が多く、発生場所は、特に「無信号交差点（全国2位）」が多くなっています。

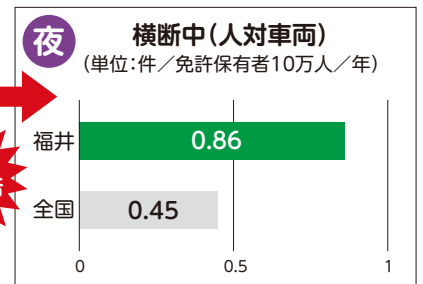
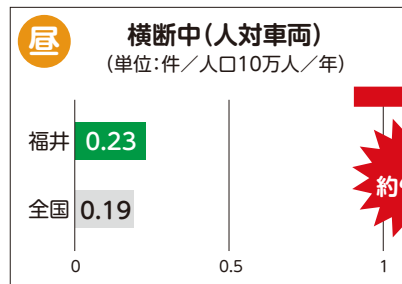
横断歩道等の手前では、いつでも止まれるようにスピードを落とし、歩行者が横断歩道を渡ろうとしている場合は、必ず一時停止をして、**歩行者ファースト**を徹底しましょう。



夜間横断中の事故が多い(特に高齢者) → 「反射材の着用」と「こまめなハイビーム」

福井県は、全国と比較して、歩行者の交通事故の死者に占める高齢者の割合が約9割と高くなっており（全国1位）、また、夜間は昼間に比べ横断中の事故が約4倍発生していることが分かっています。（昼間：全国19位、夜間：全国3位）

夜間における歩行者が犠牲となる事故を防ぐため、**こまめなハイビームへの切り替えを徹底**しましょう。また、歩行者は自分の命を守るため、**反射材の着用**を心がけましょう。



※令和3年度に福井県が調査分析した結果(過去5年間(H28～R2)の死亡事故データ)に基づくものです。

福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例の制定（令和4年7月1日施行）

- **自転車保険等の加入義務**
自転車利用者は、利用に係る**個人賠償責任保険等**に加入する必要があります
- **交通ルールとマナーの遵守**
並進やスマホ使用・傘さし等の**ながら運転**はやめましょう
- **ヘルメットの着用**
自転車利用者は、利用時に**ヘルメット**を着用しましょう
- **自転車の定期的な点検整備**
ブレーキ、タイヤ、ライト等の点検整備をしましょう

自転車事故の高額賠償事例(平成25年7月4日 神戸地裁)
自転車乗車中の小学生が歩行者と衝突し、歩行者が意識不明の重体となった事故 **9,521万円**

令和3年の自転車乗車中の傷者 **98人**
うち高齢者の割合 **31.6%** (出典：福井県警察)

詳しくは

福井県 自転車条例

検索



安全に乗れば、みんなが安心はびっ！



福井県マスコットキャラクターはびりゅう